平成25年６月28日

各　位

上場会社名　株式会社ダイヤモンドダイニング
代表者　代表取締役社長　松村　厚久
（コード番号：3073　ＪＡＳＤＡＱ）
問合せ先　執行役員管理本部長　樋口　康弘
電話番号　03-6860-3250（代表）

平成26年２月期第２四半期（累計）連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成25年４月12日に公表いたしました平成26年２月期第２四半期累計期間の連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

平成26年２月期第２四半期（累計）連結業績予想数値の修正　（平成25年３月1日～平成25年８月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	12,039	110	123	30	12.42
今回修正予想（Ｂ）	12,251	287	308	128	52.99
増減額（Ｂ－Ａ）	211	176	184	98	
増減率（%）	1.8	159.3	149.1	326.6	
（ご参考）前期第２四半期実績（平成25年２月期第２四半期）	12,324	284	351	82	34.26

（注）平成25年９月1日を効力発生日として、普通株式１株を100株に分割し、１単元の株式数を100株とする単元株式制度の採用を決議しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「１株当たり四半期純利益」を算定しております。

修正の理由

平成25年６月28日公表の「平成26年２月期 第１四半期決算短信[日本基準]（連結）」記載のとおり、平成26年２月期第１四半期連結営業利益、同経常利益、同四半期純利益において、平成25年４月12日公表の平成26年２月期第２四半期累計期間の連結業績予想を上回る実績となりましたこと、平成25年６月度単月の既存店売上高も引き続き前年同月を上回って推移していること（平成25年６月28日時点）等から、平成26年２月期第２四半期累計期間の連結業績予想を上方修正いたします。

なお、下期以降の景気動向等の見通しが不透明であることから、平成26年２月期通期の連結業績予想につきましては現時点において変更はありません。

当社グループは、「個店の強み」と「チェーン店の強み」を融合させた当社グループ独自の高付加価値・競争優位性を構築・追求し新たな成長ステージへ向かうため、前連結会計年度において当社は従来の「マルチコンセプト（個店主義）」戦略から「マルチ（複数）ブランド」戦略へ舵を切り、グループ全体でブランドマネジメント制へ移行いたしました。

当連結会計年度においては、ブランドマネジメント制を加速させ収益基盤の再構築を図るため、平成25年３月１日付でグループ内企業再編を実施するとともに、グループ全体で高収益業態へのブランド集約に積極的に取り組んでおります。また、合わせて当社グループはお客様に喜ばれるお店作りを追求するという原点に立ち返るため、当社グループの企業理念を『お客様歓喜』から『熱狂宣言』へ昇華させ、食材・コンセプト・内装・エンターテイメントに『熱狂』的にこだわったサービス提供を通じ、全てのお客様に『熱狂』的に喜んでいただくお店作りにも注力しております。

引き続き、平成26年２月期第２四半期以降も、ブランドマネジメント制の加速による収益基盤の強化、お客様に『熱狂』的に喜んでいただくお店作りに注力する一方、昨年12月から開始した当社グループ独自のポイント制度「ＤＤマイル」等を活用したマーケティング強化による一層の集客力向上にも積極的に取り組み、連結業績の向上に努めてまいります。

※ 上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因により本資料記載の予想数値と異なる可能性があります。

以　上